

## 第3回 公開講座 「親子であそぼう！」

2022年11月8日（火）、第3回公開講座「親子で遊ぼう！」を実施しました。当日は、1・2歳児を中心に10組の親子が参加されました。子ども学科で保育士を目指している学生3名も加わり、にぎやかなぶんぶんひろばになりました。

当日のプログラムは、次の通りです。

○教員・学生紹介

○親子で遊ぼう

- ・体操 「さんさんたいそう」「ぐっば」
- ・手遊び 「はじまるよ」
- ・絵本 「でてこい でてこい」  
「いないいないばあ」「くつついた」
- ・親子ふれあい遊び

○牛乳パックでボールをつくろう

○子育てトーク会（グループトーク）

子育ての悩み、園選びなど

最初に、アンパンマンが登場する「さんさんたいそう」を、お面をかぶった学生と一緒にしました。子どもたちも自然にリズムに合わせて動く姿が見られました。



その後手遊びと絵本の読み聞かせをしました。絵本を読み、その絵本と同じように親子のふれあい遊びを紹介しました。親子でゆっくりスキンシップを楽しむことができました。



次に、身近な素材の牛乳パックで作るボールを紹介し、おうちで遊べるお土産ができました。

そして、最後に、2つのグループに分かれて子育てトーク会をしました。日々の子育てで感じていることや、生活習慣のことなど我が子の様子をお話いただきました。各グループに、幼稚園長の実務経験のある教員が加わり、日頃の子育ての大変さに共感したり、アドバイスをしたりしました。

<参加者の感想>

- ・音遊びや絵本が大好きで喜んでいました。他のお母さん方とお話できてよい機会になりました。
- ・子どもが興味を引くような手遊びや体操、絵本など読んでもらい、とても楽しかったです。優しい学生さんにも遊んでもらい、娘もとても楽しそうでした。また是非参加したいです。
- ・普段は多くの同年代の子ども達と接する機会が少ないので、このような講座を設けていただけて子ども自身がとても刺激になったと思います。

子ども達が笑顔で遊びを楽しむことが、保護者にとっても心地よい時間となることが分かりました。また、同年齢とのかかわりが日頃少なく、ぶんぶんひろばに参加してよかった、また参加したいと思う保護者が多かったです。講座を通して、地域の子育て支援というぶんぶんひろばの役割の大きさを改めて感じました。

（文責：金子 忍）